

## 平成 25 年度 田舎教授派遣事業報告書

(下内野自治会)

- ・期 日 平成 25 年 11 月 3 日(日)～4 日(月)
- ・場 所 日本大学生物資源科学部 地域環境保全学研究室
- ・参加者 [2名] 勝部欣一(自治会長) 菅原秀志(厚生部副部長)
- ・日程概要 11/3 (日) 午後 14:30 ～ 16:30 日大藤桜祭見学  
18:00 ～ 20:00 河野先生・笹田先生と懇談  
(26 年度石磨き大会・たたら製鉄に関する意見交換)  
11/4 (月) 午前 10:00 ～ 11:30 田舎教授派遣事業 (講演)  
テーマ「たたら製鉄と地域起こし」

・概 要 ホッパの会が支援する「たたら製鉄」は、内野小学校から大原小に継続され通算 15 年目となり、小学生が取り組むたたら製鉄は、県内は元より全国的にも有名になっている。

日大・河野教授、笹田准教授はホッパの会設立当初からの会員で、遠方ながら毎年参加いただき多大な支援を戴いている。特に、大原小になってからは、たたら炉作り等では、日大生の協力を得て製作しており、また、たたら製鉄実習の翌日は、大原小で河野先生による特別授業も実施している。

ホッパの会々員は、現在は内野 3 地区で 20 数名、他地区 10 名位で、高齢化による減少傾向にあるが、砂鉄川たたら製鉄学習館を拠点に、長年に渡り、たたら製鉄の実践、砂鉄川源流部・滑岩溪流の環境保全活動等で、地域起こしにも貢献してきた。平成 24 年 11 月 10 日(土)～11 日(日)、釜石市で日本鉄鋼協会「鉄の技術と歴史」研究フォーラム・第 24 回フォーラム講演会・見学会が開催され、「ホッパの会の活動と展望」をテーマに、これまでの活動状況を発表する機会があった。そこで、今年の田舎教授は、この発表内容を元にホッパの会の活動や日大との関わり、地域起こし等を話題に講演した。

藤桜祭の中、参加の学生諸君は地域環境保全学研究室を中心に 30 名位でした。 [ 報告者 下内野自治会長 勝部 欣 一 (ホッパの会事務局長) ]



[H26.11.4 日大にて 田舎教授派遣事業]